

News Release

2009年11月17日

報道関係者各位

イーソル株式会社

「eCROS/DM365 マルチメディア開発キット」を開発中

～コーデック、ビデオ・オーディオドライバを含むアプリケーション開発に必要なソフトウェアをパッケージ化～
～高速起動でリアルタイム性に優れたマルチメディア機器を、短期間・低コストで市場投入可能に～

イーソル株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長：澤田 勉、以下イーソル）は、テキサス・インスツルメンツ社製 DaVinci™ ベースのデジタル・メディア・プロセッサ「TMS320DM365」（以下 DM365）上で動作する「eCROS/DM365 マルチメディア開発キット」（以下本開発キット）を開発していることを発表します。本開発キットのリリースは、2010年1月下旬を予定しています。同時に、期間限定、安価で本開発キットを評価できる、「eCROS/DM365 マルチメディア評価キット」もあわせて用意します。eCROS/DM365 マルチメディア開発キットは、 μ ITRON 仕様準拠 OS を中心に、アプリケーション開発に必要なソフトウェアを統合し、パッケージ化したものです。ビデオ／オーディオドライバおよびビデオ、オーディオ用の各種コーデックを含んでいるため、本開発キットを入手後、即座にアプリケーション開発に着手できます。 μ ITRON 仕様準拠 OS がベースなので、高速起動でリアルタイム性に優れたマルチメディア機器を開発できます。監視カメラやドライブレコーダー、携帯型／据置型メディアプレーヤー、ビデオ・インターフォンをはじめとする、あらゆるマルチメディア機器に最適です。

組込み総合技術展 Embedded Technology 2009（日程：2009年11月18日～20日、会場：パシフィコ横浜）のイーソルブース（ブース番号：B-26）において、本開発キットをご紹介する予定です。

イーソルは現在DM365 向けに、 μ ITRON4.0 仕様準拠リアルタイムOS「PrKERNELv4」を中核に、開発ツール、各種ミドルウェア、プロフェッショナルサービスが統合化されたソフトウェアプラットフォーム「eCROS」と、DaVinci デジタル・メディア・プロセッサ向けに国内外で数多くの採用実績をもつIttiam Systems社のコーデックを提供しています。これらの入手後実際にアプリケーション開発に着手するには、CPU内蔵各種コントローラのドライバ開発が必要で、中でもビデオドライバの開発は時間とコストのかかる作業です。現在開発中のeCROS/DM365 開発キットは、eCROSに加え、Ittiam社製コーデック（MP3、AAC、H.264、MPEG4 など）、DM365 内蔵周辺コントローラ対応ドライバ（ビデオ、オーディオ、SDメモリーカード）を統合し、さらにSignum Systems社製JTAG ICE「JTAGjet」をパッケージ化し¹、イーソルからご提供します。ビデオアプリケーションのサンプルプログラムも同梱されます。eCROS内のミドルウェアには、FATファイルシステムが含まれます。これにより、eCROS/DM365 マルチメディア開発キットとDM365 評価ボード²を入手して開発環境を構築後、即座に開発に着手し、サンプルプログラムを参考にしながらアプリケーションを開発できるため、低コスト・短期間でマルチメディア機器を開発できます。

あわせて、期間限定、安価に eCROS/DM365 マルチメディア開発キットを評価できる「eCROS/DM365 マルチメディア評価キット」をご用意します。コーデックや eCROS などの品質と性能を手軽に評価できます。ビデオアプリケーションのサンプルプログラムも含まれるため、コーデック品質に加え、 μ ITRON 仕様準拠 OS ならではの高速な起動時間やリアルタイム性能を簡単に実感できます。

¹実際のリリース時にはパッケージ内容が変更する可能性があります。また、国内外でパッケージ内容が異なる場合があります。

² DM365 評価ボード「TMX365 DVEVM」は、日本 TI 社販売代理店などから別途入手する必要があります。

イーソル株式会社 常務取締役エンベデッドプロダクツ事業部長 上山 伸幸 のコメント

「マルチメディア機器のソフトウェア開発規模は、高解像度化、高機能化にともない、ますます拡大しています。『eCROS/DM365 マルチメディア開発キット』により、さらに手軽にマルチメディア機器のアプリケーション開発ができる環境をご提供します。コーデックのサポートもイーソルからご提供します。携帯型/据置型メディアプレーヤーや監視カメラ、ドライブレコーダーなど、動画や音楽を扱うマルチメディア機器開発に関わる多くのエンジニアにご利用いただきたいと考えています。」

■補足資料

PrKERNELv4 について

PrKERNELv4 は、1999 年のリリース以来、携帯電話やデジタルカメラなどのデジタル家電、カーナビゲーションシステム、プリンタから FA 機器までの幅広い分野で多くの実績を持つ、代表的な μ ITRON 仕様のリアルタイム OS です。 μ ITRON4.0 スタンダードプロファイルに完全準拠しているほか、さまざまな拡張機能や PrKERNELv4 独自の拡張機能を実装しています。カーネル共通部分は MISRA-C に準拠しています。各種組込みシステムに最適なプログラムサイズで、優れたリアルタイム性能を実現します。

▽「PrKERNELv4」詳細：<http://www.esol.co.jp/embedded/prkernelv4.html>

イーソル株式会社と「eCROS」について

イーソル株式会社は 1975 年の創業以来、組込みソフトウェア業界、及び流通・物流業界で実績を重ねてきました。イーソルは、「Inside Solution」をブランドスローガンに、ユビキタス社会を内側から支える技術者集団として、お客様の満足を第一に、開発、販売からサポートまで一貫したサービス、トータルソリューションを提供します。

エンベデッドプロダクツ事業部は、組込みシステム開発向けに、「開発環境」、「リアルタイム OS」、「ミドルウェア」、そして「プロフェッショナルサービス」までを含むソフトウェアプラットフォーム『eCROS』(eSOL Component Real-time OS platform/イークロス)をご提供しています。多くの実績に裏打ちされた高い信頼性を持つ eCROS の導入により、「高い品質」と「開発の効率化」の両立を実現します。ソフトウェア製品のご提供だけでなく、ニーズに合わせたプロフェッショナルサービスをあわせてご提供することで、開発者の皆様がアプリケーション開発に専念できる環境を作ります。eCROS を構成するリアルタイム OS には、システムの規模と用途にあわせた 4 つのプロファイルを持つ T-Kernel 拡張版「eT-Kernel」と、組込み分野で多くの実績がある μ ITRON4.0 仕様に準拠したリアルタイム OS「PrKERNELv4」を揃えています。開発環境としては、T-Kernel/ μ ITRON ベースシステム開発スイート「eBinder」を用意しています。またミドルウェアには、ネットワーク/ファイルシステム/USB/グラフィックスなどの幅広いラインアップを揃えています。

日本市場のみならず、北米、ヨーロッパ、アジア市場向けに製品・サービスの販売活動を広げています。

*DaVinci は、テキサス・インスツルメンツの商標です。*eBinder、eParts、PrKERNEL、PrKERNELv4、PrFILE、PrCONNECT、PictDirect は、イーソル株式会社の登録商標です。*eCROS、eT-Kernel、PrUSB、は、イーソル株式会社の商標です。*TRON は"The Real-time Operating system Nucleus"の略称です。*ITRON は "Industrial TRON" の略称です。* μ ITRON は "Micro Industrial TRON" の略称です。*TRON、ITRON、T-Engine、T-Kernel はコンピュータの仕様に対する名称であり、特定の商品ないしは商品群を指すものではありません。*記載された社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

■ 本リリースに関するお問い合わせ先

 イーソル株式会社 エンベデッドプロダクツ事業部
マーケティング部 村上

Tel : 03-5302-1360 / Fax : 03-5302-1361 e-mail : ep-inq@esol.co.jp

URL : <http://www.esol.co.jp/embedded/>